

発行 日本地域福祉学会

〒112-0002 東京都文京区小石川5丁目10-12 日本社会事業大学文京キャンパス気付

TEL 03-6801-5616 FAX 03-6801-5619

URL <http://jracd.jp/> E-mail chiiki-g@jt2.so-net.ne.jp

発行人：上野谷加代子 編集人：菱沼 幹男

CONTENTS

巻頭言

第30回記念大会実行委員長挨拶… 1

30周年記念 委員長挨拶／事業紹介… 2

30周年募金のお願い／募金状況… 3

地方部会報告

(関東ブロック研究大会)…………… 4

ラウンドテーブル報告 (滋賀)… 4

リレーメッセージ③…………… 6

韓国地域社会福祉学会参加報告… 7

新入会員紹介／Information …… 8

コミュニティの持続可能性の危機と 地域福祉のイノベーションを探る

—日本地域福祉学会第30回記念大会の開催にあたって—



第30回記念大会実行委員長

法政大学現代福祉学部 教授 宮城 孝

この度発生しました熊本地震にあたり、被災された会員の皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、住民の皆様が一日も早く安心して暮らすことができる日が訪れますことをお祈り申し上げます。

日本地域福祉学会設立30周年を記念する第30回記念大会は、来る6月11日(土)～12日(日)に日本社会事業大学(東京都清瀬市)にて、また、前日の6月10日(金)に全国社会福祉協議会灘尾ホールにて、記念国際シンポジウムを開催致しますが、早くも残すところ1ヶ月足らずとなりました。

これまで、本学会会員の首都圏の中堅・若手の研究者と社会福祉協議会職員による実行委員会を組織し、昨年5月の準備委員会を含めこれまで計6回開催し、相応しい企画内容や運営のあり方について鋭意検討してまいりました。

本大会の大会テーマは、表題にありますように『コミュニティの持続可能性の危機と地域福祉のイノベーションを探る』としております。また、大会主旨は、開催要項に述べられているとおりですが、本大会は、我が国の歴史的・社会的な転換点にあたり、地域福祉は、今後の地域住民の暮らしをめぐる生活環境総体の危機と問題群に、いかに対峙することができるか、政策や実践、人材養成、また理論における革新的な変革の必要性の是非、またその内容を探ることとしております。

このような基本的な問題認識のもと、国際シンポジウム、基調討論、3つのセッション、優秀実践賞報告、研究委員会シンポジウムなどの全体企画、また、自由研究報告・ポスター発表などの企画を通し、参加者相互の活発な討議を契機として、これまでの地域福祉の主体、対象や政策、実践を超える地域福祉の方法論や学問的な進화가起こることを期待しております。

実行委員・スタッフ一同、至らない点も多くあるかと思いますが、当日までさらに万全の準備を図ってまいります。多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

次号から学会ニュース発行を電子化します。詳しくは学会ホームページをご覧ください。